

第2学年 外国語科学習指導案

指導者 有泉 淳

1 単元名

教科書 LANDMARK Fit English Communication II (KEIRINKAN)
Lesson 8 “Edo: A Sustainable Society”

2 単元について

○教材観

本単元では「持続可能な社会」のモデルとして、日本の江戸時代を取り上げている。日本の高校生にとっては身近であるべき時代背景だが、一方で自国のことなのに知らないことも多い何百年も前のこの時代に、現代に求められる社会が実現できていたことに疑問や興味を持たせたい。さらに、今と昔の生活様式を比較する中で、持続可能な社会の実現に向けてこれから取り組んでいかなければならないことや後世へ伝えていかなければならない日本人の資質などについて自分の意見を持たせたい。

言語材料としては、Lessonを通して、学習指導要領のコミュニケーション英語Ⅱ「2内容 知識及び技能 エ(ア)」に定められる表現の内、前置詞+関係代名詞、使役動詞、助動詞+have+過去分詞、完了形の不定詞を含め、様々な言語材料が含まれている。

○生徒観

事前のアンケートにより2学年全体のうち96.5%の生徒が「英語の勉強は大切だと思う」としながらも、60.6%の生徒が「英語の勉強が好きではない」と回答している。地元である河口湖周辺へ観光で訪れる外国人観光客と英語でコミュニケーションをとったことのある生徒が多く、コミュニケーションの道具としての英語を習得するための動機付けがしやすいと考えられる一方で、英語という教科については苦手意識を持つ生徒も多いため、言語本来の目的であるコミュニケーションを通して、英語で自身の意見が伝わる楽しさを感じ、失敗を恐れずにコミュニケーションを図る態度を育みたい。

○指導観

本単元の指導にあたっては、単元末に「教科書で学んだ知識・技能を活かしながら、ディスカッションにおいて自分の意見を相手に伝える」ことを目標とする。大量生産・大量消費の社会が抱える諸問題を英語で聞き、それらについて小グループで議論をし、解決策を考えていくために本文中で扱った内容や語彙を使用していくことを生徒に期待したい。なお、ディスカッションにおいては即興性を養うことに重きを置くため、事前にテーマは与えず、配役もランダムに決める。また、議論を継続するために、相手の発話内容に反応し共感などの適切なリアクションがとれるように、日頃のsmall talkの指導にも継続的に取り組んでいく。

第1時では、Lesson8の導入として、江戸時代について知っていることや、“sustainable”についてのイメージなどを話させたり、関連する動画を見せたりする。(Lesson全体の導入)

第2時～第9時ではPart1～4の内容を理解し、語彙や文法を習得しながら、英語でのやりとりをするための語彙や表現、方略的能力を習得する。Part1,2では江戸時代の人々のものを大切に使う精神について事例を交えて学び、Part4で主に扱われる“*Mottainai*”の精神につなげていく。Part3,4では持続可能な社会の実現が何をもたらすのか、どのようにすれば実現するのかを学び、現代社会が抱える問題に対する解決策を模索していくきっかけとなるように指導していく。第10時以降には、パフォーマンステストを実施する。

3 CAN-DO リストの形での学習到達目標（第2学年）

聞くこと	話すこと [やり取り]
<ul style="list-style-type: none"> 身近な話題や社会的な出来事についての対話や議論などを聞いて、目的に応じて概要や要点を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 言語材料を基に、他者と、日常的な話題や身近で社会的な話題について、理由や例と共に、多様な語彙を使いながら自分の意見を伝えることができる。

4 単元の目標

持続可能な社会の実現に関する対話や議論を聞いて、概要や要点を理解することができる。また、ディスカッションややり取りにおいて、自分の意見を相手によりよく理解してもらえるように、理由や例とともに、多様な語彙を使いながら自分の意見を伝えることができる。

5 言語材料

○表現 前置詞+関係代名詞 / 使役動詞+O+過去分詞 / 助動詞+have+ 過去分詞 / 完了形の不定詞 など

○語彙 sustainable, recycle, repair, recycling, flood, population, mentality, modesty

6 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>[知識]</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を聞き取るために必要となる語句や表現、様々な準動詞の意味や働きを理解している。 <p>[技能]</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸時代において持続可能な社会が実現されていた背景について話される文章を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ディスカッションややり取りにおいて相手の意見をよりよく理解するために、江戸時代のリサイクル事情やそれによってもたらされた物事について聞き、概要や要点、必要な情報を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ディスカッションややり取りにおいて相手の意見をよりよく理解するために、江戸時代のリサイクル事情やそれによってもたらされた物事について聞き、概要や要点、必要な情報を理解しようとしている。
話すこと [やり取り]	<p>[知識]</p> <ul style="list-style-type: none"> 言語材料に挙げた表現を中心に、語彙・文法の意味や使い方を理解している。 <p>[技能]</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸時代における持続可能な社会について情報や考え、気持ちなどを、論理的に伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見を相手によりよく理解してもらえるように、江戸時代のリサイクル事情について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、相手の意見に応じて、賛成・反対の意見を明確な理由とともに話して伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見を相手によりよく理解してもらえるように、江戸時代のリサイクル事情について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、相手の意見に応じて、賛成・反対の意見を明確な理由とともに話そうとしている。

7 単元の指導と評価の計画（全10時間）

時間	目標（◆） 主な言語活動（○）	評価			
		知	思	態	◎評価規準〈評価方法〉
1	<p>◆江戸時代と「持続可能な」社会について知っていることを共有し、「なぜ持続可能な社会が求められるのか」について自分たちの意見を伝え合う。</p> <p>○教科書の写真を見ながら、江戸時代について知っていることを共有する。 ○相手の発話に対して適切な反応を示しながら Small Talk をする。 ○SDGs に関する動画を観て、持ったイメージについて自分の意見を伝え合う。</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
2 本時	<p>◆part1 の本文を読んだり聞いたりしながら、身の回りにあるものの扱い方について、自分たちの意見を伝え合う。</p> <p>○ALT と JTE の会話（添付資料の最終頁）を聞き、その内容について質問に答えたり、ペアで意見交換をしたりする。 ○教師とのやりとり、または生徒間のやりとりの中で、本文の概要を予測する。 ○本文の一部について自分の考えを相手に伝えたり、相手の意見に対して反応をしたりする。 ○本文の構造を理解しながら音読練習をする。 ○Summary を考える。（3 sentences summary）</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
3 4	<p>◆part1 の Retelling を通して、前時の内容を復習する。</p> <p>◆part2 の本文を読んだり聞いたりしながら、リサイクルの事例や重要性などについて理解する。</p> <p>○ペアになり、スライドを見ながら Part1 の内容を相手に伝える。（Retelling） ○ALT/JTE の話を聞き、本文の内容について予測を働かせ、Listening で概要をとらえる。 ○本文の一部について自分の考えを相手に伝えたり、相手の意見に対して反応をしたりする。 ○本文の構造を理解しながら音読練習をする。 ○Summary を考える。（3 sentences summary）</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
5 6	<p>◆part2 の Retelling を通して、前時の内容を復習する。</p> <p>◆part3 の本文を読んだり聞いたりしながら、持続可能な社会がもたらす影響について理解する。</p> <p>○ペアになり、スライドを見ながら Part2 の内容を相手に伝える。（Retelling） ○ALT/JTE の話を聞き、本文の内容について予測を働かせ、Listening で概要をとらえる。 ○本文の一部について自分の考えを相手に伝えたり、相手の意見に対して反応をしたりする。 ○本文の構造を理解しながら音読練習をする。 ○Summary を考える。（3 sentences summary）</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

7 8	<p>◆part3 の Retelling を通して、前時の内容を復習する。</p> <p>◆part4 の本文を読んだり聞いたりしながら、持続可能な社会の実現に必要なことについて理解し、自分の意見を持つ。</p> <p>○ペアになり、スライドを見ながら Part3 の内容を相手に伝える。(Retelling)</p> <p>○ALT/JTE の話を聞き、本文の内容について予測を働かせ、Listening で概要をとらえる。</p> <p>○本文の一部について自分の考えを相手に伝えたり、相手の意見に対して反応をしたりする。</p> <p>○本文の構造を理解しながら音読練習をする。</p> <p>○Summary を考える。(3 sentences summary)</p>				本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
9	<p>◆part4 の Retelling を通して、前時の内容を復習する。</p> <p>◆Lesson 全体の Summary を完成させる。</p> <p>○ペアになり、スライドを見ながら Part3 の内容を相手に伝える。(Retelling)</p> <p>○本文の内容に関して、教科書の章末問題をベースにした Q&A に取り組む。</p> <p>○Part1~4 の Summary をつなぎ合わせ、順序を考えながら要約を再構築する。</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
後日	◆パフォーマンステスト	○	○	○	★教員による評価

(※) パフォーマンステストについて

◎パフォーマンステストの内容

あなたは小中高連携事業の一環で、英語で環境問題を考えるパネルディスカッションのモデルに選ばれました。一緒にモデルとして選ばれた高校生と、現代社会が抱える環境問題について、小中学生にもわかるような英語で自分の意見を伝えるなどし、ディスカッションを成立させなさい。

◎パフォーマンステストにおけるルーブリック（評価基準）

条件①：本文の引用をしながら話することができる。

条件②：自分の意見に対して、具体的な理由や説明を織り交ぜながら話することができる。

◎パフォーマンステストにおける具体的なゴール（例）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	語彙、表現、文法が適切な英文で話すことができる。	①②の条件を満たしてやりとりしており、かつ、相手に対して質問や反対意見を用いて議論を発展させることができる。	①②の条件を満たしてやりとりしており、かつ、相手に対して質問や反対意見を用いて議論を発展させようとしている。
b	コミュニケーションに支障のない程度の誤りはあるが、適切な英文で話すことができる。	①②の条件を満たしてやりとりしている。	①②の条件を満たしてやりとりしようとしている。
c	b に満たない	b に満たない	b に満たない

・思考・判断・表現の評価 a のグループ

Problem: I have a lot of old textbooks in my room! What should I do?

A: I think you should give them to people in poor countries. One math textbook in Edo period was used for over 100 years. So, your textbooks will also be used for a long time in foreign countries.

B: You said we should give our textbooks to people in poor countries, but how about textbooks written in Japanese? We should give our textbooks people in Japan as people in Edo did.

C: I agree A's opinion. I can understand what B said, but we have textbooks of math or physics. They can be used by foreigners. Children in poor countries don't have much money to buy textbooks although they want to study. So, I agree A's opinion.

・思考・判断・表現の評価 b のペア

A: I think you should give them to people in poor countries. One math textbook in Edo period was used for over 100 years. So, your textbooks will also be used for a long time in foreign countries.

B: I think so, too. We should give our textbooks to people in difficult situations.

C: I agree to both of you. Children in poor countries don't have much money to buy textbooks although they want to study. So, we should send our textbooks to poor countries.

8 本時の学習

(1) 日時 令和4年12月16日(金)

(2) 場所 山梨県立富士河口湖高等学校 2-1 教室

(3) 目標

江戸時代におけるリサイクル事情について教師の話の聞いたり、本文の内容を読んだりして概要や要点を理解することができる。また、相手とのやりとりを通し、自分の意見を相手によりよく理解してもらえるように、理由や例とともに、多様な語彙を使いながら伝えることができる。

(4) 展開

時間	生徒の活動	指導者の活動	指導上の留意点 ◎評価規準〈評価方法〉
2分	○【Greeting と本時の目標確認】 ・あいさつをする。	・あいさつをする。 ・本時の目標を提示する。	
5分	○【Small Talk】(帯活動) ・提示されたトピックについて他の生徒または教師とやりとりする。	・トピックの提示をする。 ・生徒とのやりとりを通し、内容を全体で振り返る。	・机間指導をし、生徒が積極的に会話をしているか確認する。
8分	○【Listening】 ・ALT と JTE による対話を聞き、概要をメモしたり質問に答えたりする。	・日米のリサイクルの取り組みについて、英語で話した音声を流す。	・始める前に簡単な Teacher-Student Interaction をおこなう。

10分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 【Brainstorming →Listening】 ・衣類や紙が今、どのように再生されているかを考える。 ・英文を聞き、江戸時代と現代の比較を完成させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問を投げかける。 ・CD を再生または ALT に読んでもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な補助をし、生徒の発話を促す。
15分	<p>Today's Goal : Through the interaction with teachers or other students, you can express your opinions with a reason or an example in English.</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 【Interaction】 ・ passage の一部を提示し、それについて意見交換をする。 ・相手の発言に対して、必要なリアクションをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の一部を基にした、教科書にはない質問を提示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の発話に対して適切に反応したり、相手の言ったことを繰り返したりして理解を示し、会話を継続することができる。(行動観察)
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 【Reading Aloud】 ・要点だと思う部分に線を引いたりメモを取ったりして音読練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・CD を再生または ALT に読んでもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要点を意識して練習できているか、観察する。
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 【Wrap-up】 ・本時の内容をまとめる。(3 sentences summary) 	<ul style="list-style-type: none"> ・使ってほしい表現とそうでないものを提示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を丸暗記したようなまとめになっていないか確認する。

(5) 評価

「話すこと [やり取り]」の思考・判断・表現

十分満足できる状況(a)	おおむね満足できる状況(b)	努力を要する状況(c)と指導の手立て
<ul style="list-style-type: none"> ・「b」を十分に満たし、自分の意見に対して理由や説明を加えて表現できる。 ・相手の発話内容に対して適切に質問できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の発話に対して適切に反応したり、相手の言ったことを繰り返したりして理解を示し、会話を継続することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「b」を満たさず、意見を適切に言うことができない。または相手の発話に対しちぐはぐなことを言う。 →基本的表現の練習として口頭でリピートさせるなど、教員や達成度の高い生徒とやり取りをする中で定着を図る。

Dialog (shorter & easier version)

Ariizumi: Hi, Olivia. The new lesson has just begun. Are you interested in the Edo period in Japan?

Olivia: Sure, but what is the main point in the lesson? Are we going to learn about kind of history in Japan?

A: Actually, we are going to learn about a sustainable society in the Edo period.

O: That sounds interesting! Did Japanese people achieve a sustainable society such a long time ago?

A: According our textbook, yes. What do you imagine when you hear the word, "sustainable"?

O: Well, I imagine recycling. Recycling is one of the most important things for a sustainable society, isn't it?

A: I'm sure it is. What kind of activities do you know?

O: In America, we pick up garbage from the ocean and create new things, such as clothes, bags, and jewelry. We also buy items which we can reuse.

A: Sounds great! I have heard we have a lot of garbage in the sea.

O: Yes, plastic garbage is one of our major environmental problem. How about in Japan?

A: Well, these days, we use eco bags when we go shopping. It's because people have learned plastic bags are bad for our environment.

O: Small things can save the earth, right?

A: Definitely. However, I was shocked to hear that Japan has a lower percentage of recycling among major countries in the world.

O: Really? Why?

A: Because we burns a lot of garbage instead of recycling it.

O: I didn't know that.

A: Your country has also lower percentage of recycling. Both of our countries have a serious problem on how to deal with garbage.

O: That shocked me. I have believed our countries are leading the world.

A: So, we have to think our problems again. Let's learn about it from our textbook with students!

O: Sure! What should we learn first?

Questions:

1. What is one thing which they were not talking about?
2. Why is the recycling rate low in Japan?